

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|---------------|--|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 1 | 「その人らしい生活」の実践 | 利用者の自己決定や希望により「自分らしい生活」を送るために、選択の機会を作る | 料理やレクリエーションの際に利用者自身が選択できるようにする 起床や就寝の時間、1人での時間の過ごし方など生活リズムに支障がでない範囲で利用者の希望を優先する | 12ヶ月 |
| 2 | 2 | 地域との交流を深める | 地域との交流を深め、利用者が社会生活を実感できるようにする | 手作業で作った飾りなどを、地域でお世話になっている所(郵便局や保育園など)に利用者と共に配布する 散歩時の挨拶の実施 コミセン文化祭への作品展示により、地域の方との交流をはかる | 12ヶ月 |
| 3 | 21 | 記録の充実 | 家族とのかかわりの部分の記載モレをなくす | 家族への連絡や報告を行ったら、その都度対応した職員が記録を残す 特に状態報告については方法・内容・相手の反応を記載する | 6ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。